



令和2年度 事業報告書

令和2年 4月1日から 令和3年 3月31日まで

法人名：特定非営利活動法人

熊本在宅ドクターネット

1 事業の成果

1. 訪問診療支援事業としては、M L（メーリングリスト）を活用し直接会員同士が調整できる環境を整備しているが、今年度については、コロナ禍の影響もあり、各会員での主治医・副主治医制の活用は少ない状況であった。

2. 医療情報交換事業

年度当初に予定していた、年3回の定例の医療情報会は、コロナ禍において開催が難しくM L（メーリングリスト）による情報交換を中心に行った。情報交換の内容としては、下記の内容を中心に意見交換が行われた。

（疑問・課題点）

- ・在宅医療における新型コロナウイルス感染症対応について
- ・新型コロナウイルス高齢者施設等への対応について
- ・在宅医療に関する診療報酬関係の算定方法
- ・コロナ陽性者への対応
- ・コロナワクチンについて

3. 学術講演会については、

コロナ禍において対面での研修会開催が難しく、今年度は下記の示している、WEB発信で行った研修会の1回のみの開催となった。

・2021年3月5日 19時00分 ～ 20時40分

WEB配信で国立熊本医療センター皮膚科 牧野先生による「高齢者皮膚問題特講～高齢者に多い皮膚疾患の診方と治療～」を開催致しました。

参加者：

4. 情報提供、広報事業、出版事業などについては、M L（メーリングリスト）を活用し、昨年同様に、各会員が自由に告知や発信を行っている。今年度は、コロナの影響により、研修会の案内などは少ないが、WEB開催による研修会の案内を中心に発信があっている。

また、昨年同様に各委員へアンケート調査（在宅医療における現状と問題点や課題）を行い、正会員80名中50名から回答得た。回答結果としては、医師の診療体制や診療人数や対応可能な医療的な処理など、より具体的な意見を提示してもらった。この結果を集計し、会員へ周知し更なる在宅医療体制の充実に繋げていきたい。

（研修会の案内）

- ・熊本緩和ケアカンファレンス
- ・小児在宅医療関係研修会
- ・日本プライマリ・ケア連合学会
- ・在宅医療における感染防止対策教室
- ・気道クリアランス講習会等

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
1. 訪問診療支援事業	主治医・副主治医 コーディネート事業	R 2 /4/1 ～ R 3/3/31	熊本在宅 ドクターネット 事務局	80 名 (会員数)	熊本県内 医療従事者他 20 名	0 円
	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
2. 医療情報交換事業	M L (メーリングリスト) による意見交換	R 2 /4/1 ～ R 3/3/31	熊本在宅 ドクターネット 事務局	80 名 (会員数)	80 名 (会員数)	0 円
	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
3. 学術講演会	第 1 回 在宅医療研修会 「高齢者皮膚問題特講 ～高齢者に多い皮膚疾患の診方と治療～」 座長：後藤慶次（ひまわり在宅クリニック） 講師：国立熊本医療センター皮膚科 牧野公治先生	R3 /3/5 19：00～ 20：40	TKR 熊本カンファレンスセンター	3 名	熊本県内 医療従事者他 100 名 → 参加者 52 名 (内 KZDN 会員 26 名)	0 円
	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
4. 上記事項に関する情報提供、広報事業、出版事業	熊本在宅ドクターネット ホームページによる広報 在宅医療に関するアンケート	随 時	熊本在宅 ドクターネット事務局	3 名	全国 不特定多数	65 千円

□ 第1回 学術講演会

令和3年 3月5日(木) 19時00分より WEB 配信

「高齢者皮膚問題特講 ～高齢者に多い皮膚疾患の診方と治療～」

在宅医療研修会

「高齢者皮膚問題特講～高齢者に多い皮膚疾患の診方と治療～」

座長：後藤慶次（ひまわり在宅クリニック）

講師：国立熊本医療センター皮膚科 牧野公治先生

内容)

WEB 発信で研修会を開催。

第1回 定例研修会

参加者数：52名（内 KZDN26名）

日時 令和3年3月5日(木) 19:00～20:40

会場：TKR 熊本カンファレンスセンター

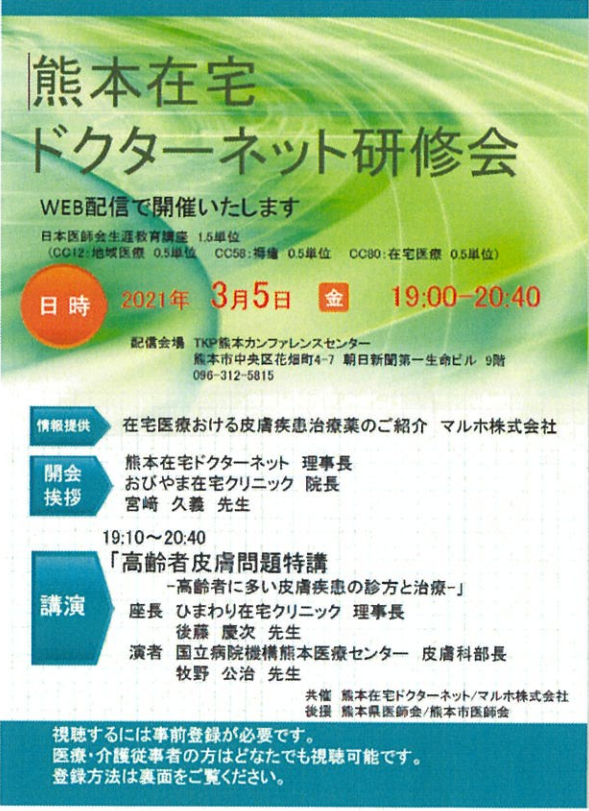
テーマ「高齢者皮膚問題特講～高齢者に多い皮膚疾患の診方と治療～」

座長

後藤 慶次 先生（ひまわり在宅クリニック）

講師

牧野公治先生（国立熊本医療センター皮膚科）



**熊本在宅
ドクターネット研修会**

WEB配信で開催いたします

日本医師会生涯教育講座 1.5単位
(CC12:地域医療 0.5単位 CC58:褥瘡 0.5単位 CC80:在宅医療 0.5単位)

日時 2021年 3月5日 **金** 19:00-20:40

配信会場 TKR熊本カンファレンスセンター
熊本市中央区花畑町4-7 朝日新聞第一生命ビル 9階
096-312-5815

情報提供 在宅医療における皮膚疾患治療業のご紹介 マルホ株式会社

**開会
挨拶** 熊本在宅ドクターネット 理事長
おびやま在宅クリニック 院長
宮崎 久義 先生

19:10～20:40

講演 「高齢者皮膚問題特講
～高齢者に多い皮膚疾患の診方と治療～」

座長 ひまわり在宅クリニック 理事長
後藤 慶次 先生

演者 国立病院機構熊本医療センター 皮膚科部長
牧野 公治 先生

共催 熊本在宅ドクターネット/マルホ株式会社
後援 熊本県医師会/熊本市医師会

視聴するには事前登録が必要です。
医療・介護従事者の方はどなたでも視聴可能です。
登録方法は裏面をご覧ください。

令和2年度熊本在宅ドクターネットアンケートの集計結果 (n=50)

1. 在宅療養支援診療所、支援病院の登録をされていますか

- a. している(37件) b. していない(13件) c. 今はしていないが検討中(0件)

(結果：a: 37件 74%が在宅療養支援診療所／支援病院である。)

2. 在宅療養支援診療所の先生にお尋ねします。施設基準を教えてください。

- a. 一般形(17件) b. 強化型(単独型)(6件) c. 強化型(連携型)(16件)

(結果：約50%が強化型 連携強化型と増えました。)

3. 訪問診療を行っている時間を教えてください。

- 例) 「週1回木曜日午後3時間程度」、「訪問が必要な患者がいる時のみ、昼休みに」
「在宅医療に特化しているので毎日」など具体的にお願いします。

昼休みに訪問。 週3回午後から。 ほぼ毎日午後など、皆様工夫されています。

概ね、週に何時間ほどを訪問診療にあてていますか？

(結果：平均すると週に7.8時間、週0.5～45時間と医療機関ごとに様々です。)

4. 現在、個人宅(老人ホーム等の同一建物以外)に訪問診療を行っている患者さんは何名ですか？

(結果： 0～140人 : 平均6人 中央値8人) *

5. 現在、施設(老人ホーム等の同一建物)で訪問診療を行っている方は何名ですか？

(結果： 0～230人 : 平均22.3人 中央値17人) *

6. 設問4.5の患者さんで該当する領域の人数を教えてください。

- a. がん緩和(78名) b. 人工呼吸器管理(68名) c. IVH管理(6名) d. 小児(41名)

- f. その他()

7. 貴院では、現在診ていらっしゃる患者さんに加えて、新たにあと何名くらい訪問診療が可能でしょうか？

8. (計408名)

そのうち がん緩和ケア、人工呼吸器管理、小児 の受け入れはあと何名可能でしょうか？

- a. がん緩和(80名) b. 人工呼吸器管理(69名) c. IVH管理(54名) d. 小児(43名)

昨年は、39医療機関で、計270名でしたが、今年は、50医療機関で、408名でした。

貴院で力を入れている分野などありましたら記入してください。

慢性呼吸不全、間質性肺炎、COPD、心不全などの疾患に力を入れていらっしゃる医療機関や、各種カンファレンスを開催し多職種連携に努力されているところもあります。

9. 貴院で対応可能な医療処置について以下より選択ください。（複数選択可）

（省略：同意いただいた医療機関名は、ホームページに掲載いたします。）

10. 看取りは1年間に何名ですか？貴院が在宅療養支援診療所の場合は、令和元年7月時点での厚労省への届出の数値の記載をお願いします。強化型の場合は合計ではなく、自院での数をお答えください。

（結果：1医療機関では 0～86人：平均 5.1人）＊

11. そのうち老人ホームなどの施設での看取りは1年間に何名ですか？

（結果：1医療機関では 0～20人：平均 3.8人）＊

＊ 昨年と比べて、訪問人数や看取り数の平均値は、少なくなっています。昨年よりアンケートに答えていただいた医療機関が多かったためと考えます。

12. 新型コロナウイルス感染症は、皆様の訪問診療に影響を与えましたか？

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、訪問診療の患者数が

a. 増えた(5件) b. 変わらない(35件) c. 減った(4件)

13. その他新型コロナウイルス感染症で、訪問診療にどのような影響があったか教えてください。

- ・医師一人で訪問診療に回るようになった。
- ・終末期の患者さんの依頼が若干増えた。
- ・訪問診療を行った数日後に、施設内でクラスター発生が発覚、診療した患者2人が陽性との報告在り。濃厚接触を否定できず、1W休業の上PCR検査を行った。
- ・看取りの場の変化、体調悪化時の対応（発熱や風邪症状有る方は後にまわす）、訪問診療の前の電話での体調確認、これまでと同じようには動けない、ジレンマやモヤモヤ沢山、コロナになったらどうする？と話し合う機会が増えた。
- ・コロナ感染や濃厚接触者となった際にどこまで情報を開示しどこまで情報共有をするか
- ・特に終末期の患者さんの場合、遠方の家族との直接の面会が難しくなり、意思決定等に困難を感じるが増えた印象です。
- ・パンデミックが始まったころ訪問できず、無理に来院していただいたことがあった。現在は訪問可能になった。
- ・訪問回数が減った
- ・診察時の対応、診察時間短縮、訪問前の電話による確認
- ・発熱時の対応に問題があった。
- ・必要時は往診でコロナ検査をするようになった。
- ・緩和病棟入院予定でしたが、自宅看取りを希望される方がいます。
- ・訪問曜日の変更
- ・施設によっては訪問診療を拒否された
- ・入院が必要な在宅患者を受け入れる病院が、激減した。
- ・一件あたりの訪問診療時間は短くしたが、連絡準備などの時間が長くなった。

- ・在宅看取りが増えた
- ・防護服着用、訪問診療においてアイシールドなどを使用するようになった
- ・特になし
- ・施設でクラスターが発生し、Pt が死亡、しばらく訪問ができなくなった。
- ・施設の場合、診療場所が居室ではなく指定された部屋になった。
- ・状態不良、発熱者を診てくれる病院が減った。(診療拒否)
- ・施設スタッフに濃厚接触者がでて、電話再診としたことが一回あった。
- ・病棟もあるので立ち入りに気を使うようになりました。
- ・施設からの発熱者の連絡があった場合の対応について、看護師さんの常勤者の有無で異なる。

14. 今後 KZDN で講演会等を企画する際に取り上げてもらいたいテーマについて、ご意見をお聞かせください。

- ・新型コロナ流行期における在宅診療の注意点。
- ・クラスター・患者発生施設スタッフへのメンタルケアへの関与方法について。
- 事例検討会、困難事例検討会、多職種カンファレンス（警察・消防・救命救急、葬祭業、宗教家、弁護士、税理士、FP なども含めて）、コロナ禍の感染対策の工夫、定期的な語り合いの場、災害発生時の対応やマイタイムライン作成、意思決定支援など
- ・在宅診療の共同、協働、協同。地方型の在宅診療。
- ・コロナに関連した診療について 在宅患者のワクチン関連
- ・訪問診療の保険点数の基本やカルテ記載方法などの基本事項。
- ・ACP について
- ・コロナ禍での退院支援について
- ・ACP もしばなゲーム 実施された結果
- ・オピオイドの使い方
- ・コロナ関連、麻薬(注射)の在宅での扱い(薬事法、薬局側から見た問題点等)

15. 今後の活動についてご意見、ご希望があればお願いいたします。

SNS で情報発信や情報交換、地域住民や地域の医療介護職への発信、オンライン飲み会、オンラインでの語り合い、いつでもいいので月一回か数ヶ月に一回はつながる機会を設ける。

- ・特にありません。
- ・引き続きオンラインでの講演会などお願いします。
- ・先日は看取りの方についてご協力いただき大変ありがとうございます。できる分をコツコツ続けます。よろしく願いいたします。
- ・若い先生方に頑張っていたきたい。
- ・ケアマネジャー、訪問看護師、薬剤師、歯科医師などとの連携を深めるための取り組みが何かできませんでしょうか？
- ・Web での講演会をもっと開催してほしい。
- ・医師会へのご協力ありがとうございます。
- ・いつも情報提供有難うございます。勉強になります。今後とも宜しく願い致します。
- ・コロナ退散したら、やはり face to face で語り合いたいですね
- ・zoom などのフリートーキング
- ・COVID-19 患者の自宅、ホテル療養者の健康観察は在宅訪問診療医がすべき。

令和2年度 活動計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(特定非営利活動法人 熊本在宅ドクターネット)

科目	金額 (単位:円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	195,000		
賛助会員受取会費	20,000		
過年度会員受取会費	36,000		
		251,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金			
施設等受入評価益		0	
3 受取助成金等			
受取補助金		0	
4 事業収益			
	0	0	
5 その他収益			
受取利息	12		
雑収入	0	12	
経常収益計			251,012
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
臨時雇賃金			
法定福利費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
通信費	58,067		
事務用品費	7,046		
旅費交通費	200		
雑費	450		
	65,763		
事業費計		65,763	
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当			
役員報酬			
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
支払い手数料	8,877		
委託費	120,000		
寄附金(人吉在宅ドクターネットへ豪雨災害支援)	100,000		
その他経費計	228,877		
管理費計		228,877	
経常費用計			294,640
当期経常増減額			-43,628
III 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			-43,628
前年度繰越正味財産額			1,407,642
次期繰越正味財産額			1,364,014

令和3年度の会計は、会計帳簿・会計収支報告・領収書等を監査した結果、収支内容が適正に処理されていることを認めます。

監査日 令和3年6月4日

監事

山下昌洋

監事

木村孝文



令和2年度 貸借対照表

令和 3 年 3 月 3 1 日現在

特定非営利活動法人 熊本在宅ドクターネット

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,418,014		
未収金			
.....	1,418,014		1,418,014
流 動 資 産 合 計			
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
.....			
有形固定資産計			
(2)無形固定資産			
.....			
無形固定資産計			
(3)投資その他の資産			
敷金			
.....			
投資その他の資産計			
固 定 資 産 合 計			
資 産 合 計			1,418,014
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金	54,000		
事務局委託費			
流 動 負 債 合 計	54,000		54,000
2 固定負債			
長期借入金			
退職給与引当金			
.....			
固 定 負 債 合 計			
負 債 合 計			54,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,407,642	
当期正味財産増減額		-43,628	
正味財産合計			1,364,014
負債及び正味財産合計			1,418,014

活動計算書の注記(令和2年度)

法人名：(特定非営利活動法人 熊本在宅ドクターネット)

1. 重要な会計方針
活動予算書の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正NPO法人会計基準協議会）によっています。

2. 事業費の内訳

単位：円					
科目	訪問診療支援事業費	医療情報交換事業費	学術講演会開催事業費	上記事項に関する 情報、広報事業、 出版事業費	合 計
(1) 人件費					
日当	0	0	0	0	0
臨時雇賃金	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0
人件費計	0	0	0	0	0
(2) その他経費					
講師謝礼	0	0	0	0	0
通信費	0	0	0	58,067	58,067
租税公課	0	0	0	0	0
事務用品費	0	0	0	7,046	7,046
雑費	0	0	0	450	450
旅費交通費	0	0	0	200	200
広告宣伝費	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
その他経費計	0	0	0	65,763	65,763
合 計	0	0	0	65,763	65,763

令和2年度 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

令和3年 3月 31日現在

法人名：特定非営利活動法人 熊本在宅ドクターネット

科目・摘要	金額（単位：円）		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金（現金手許有高）	4,000		
普通預金（肥後銀行 流通団地支店）	1,414,014		
未収金			
流動資産合計		1,418,014	
2 固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
パソコン1台			
固定資産合計		0	
資産合計			1,418,014
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金	54,000		
流動負債合計		54,000	
2 固定負債			
長期借入金			
銀行借入金			
固定負債合計		0	
負債合計			54,000
正味財産			1,364,014